

荏原実業株式会社

# 個人投資家向け説明会

2025年 9月 5日

荏原実業株式会社

心地よい環境を、未来へつなぐ。



# 会社概要

---



商号	荏原実業株式会社
本店所在地	東京都中央区銀座七丁目14番1号
創業	1945年10月
設立	1946年11月
証券コード	6328(東証プライム)
決算期	12月
事業内容	環境関連製品の製造販売 上下水道設備等のエンジニアリングサービス ポンプ等の産業機械の販売

# 事業内容

経営理念

豊かな人間環境の創造を目指して社会に貢献する

## メーカー事業



環境関連製品の設計および  
製造販売

## エンジニアリング事業



上下水道設備等の  
エンジニアリングサービス

## 商社事業



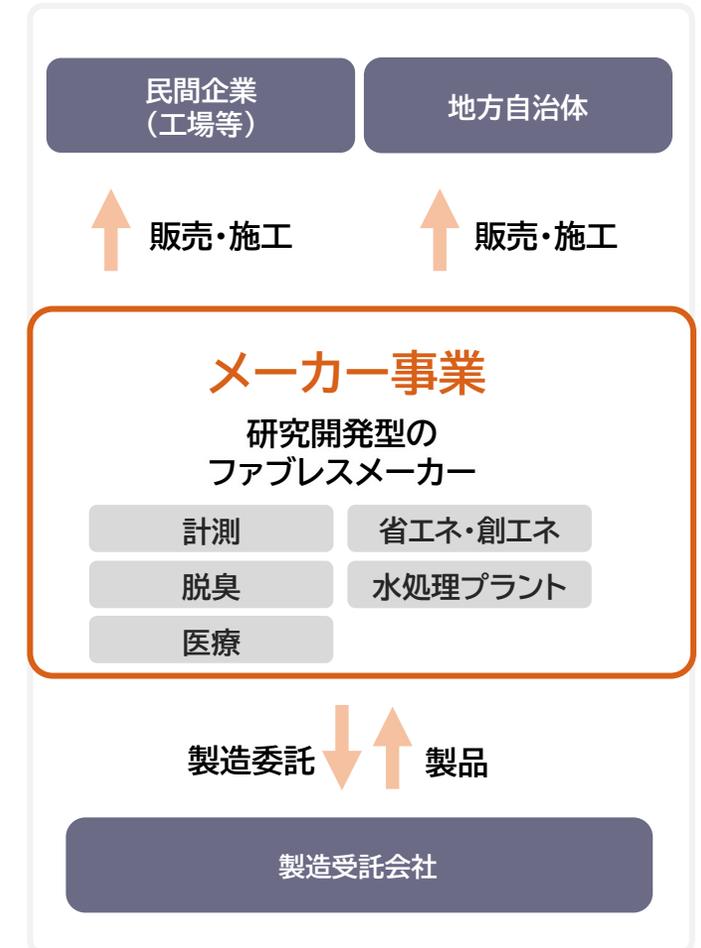
ポンプ、空調機器等の  
産業機械の販売

# メーカー事業

- ✓ “環境”に関する製品を開発し、製造販売する事業
- ✓ 技術・知見をベースに市場優位を形成するニッチトップ戦略
- ✓ 生産設備を自社では保有しないファブレス方式



## ビジネスモデル



# メーカー事業

## ★製品・ソリューション(一部)

### オゾンモニタ

- 液体、気体中のオゾン濃度を計測する製品
- オゾンを利用した“高度浄水処理”を行う施設で採用
- 半導体製造の、オゾンを使用する工程でも導入
- 上水道向けでは国内トップシェアを有する



### 陸上養殖設備

- 陸上で水産物を養殖する設備のエンジニアリング
- 全国の水産試験場や、民間の養殖事業者から受注
- 海水を扱う施設をメインに、30年以上の実績
- 海洋環境の変化に伴い循環式陸上養殖が注目を集める

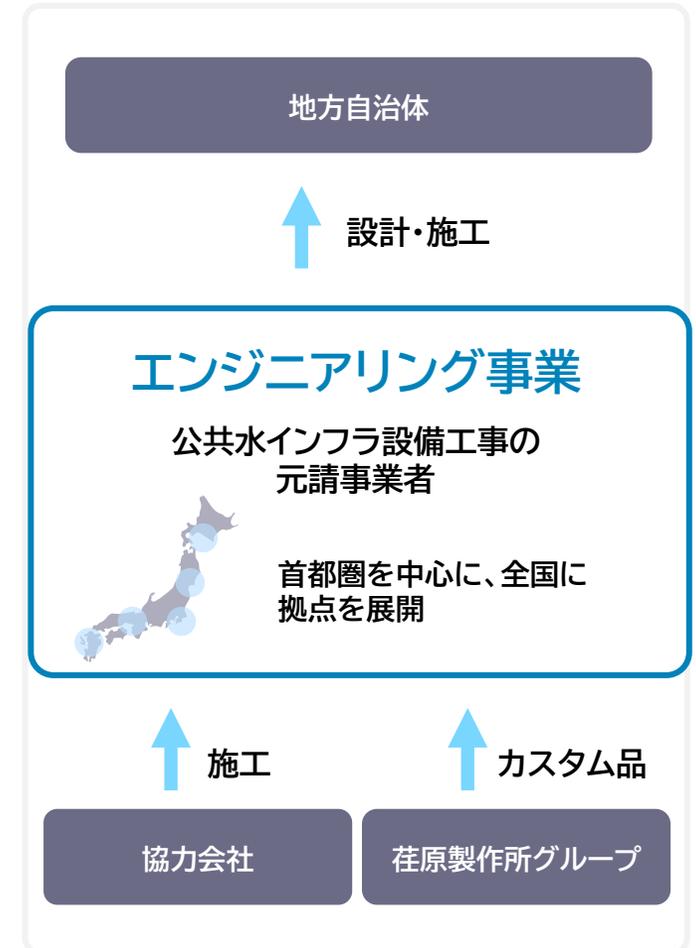


# エンジニアリング事業

- ✓ 上下水道インフラ設備に関するエンジニアリングを提供
- ✓ いわゆる“公共工事”の元請事業者
- ✓ 関東を中心に全国に展開



## ビジネスモデル



# エンジニアリング事業

## ★納品先の例

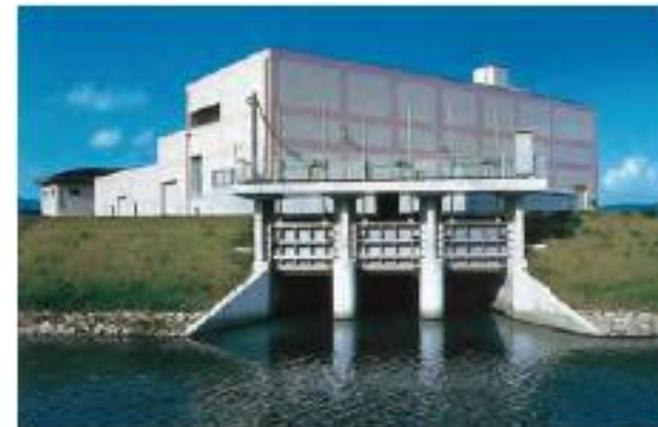
### 下水処理場

- 下水道で集められた下水を処理して、河川や海に放流できるようにする施設
- ポンプ、除塵機、汚泥掻寄機他、さまざまな施設を受注・納品

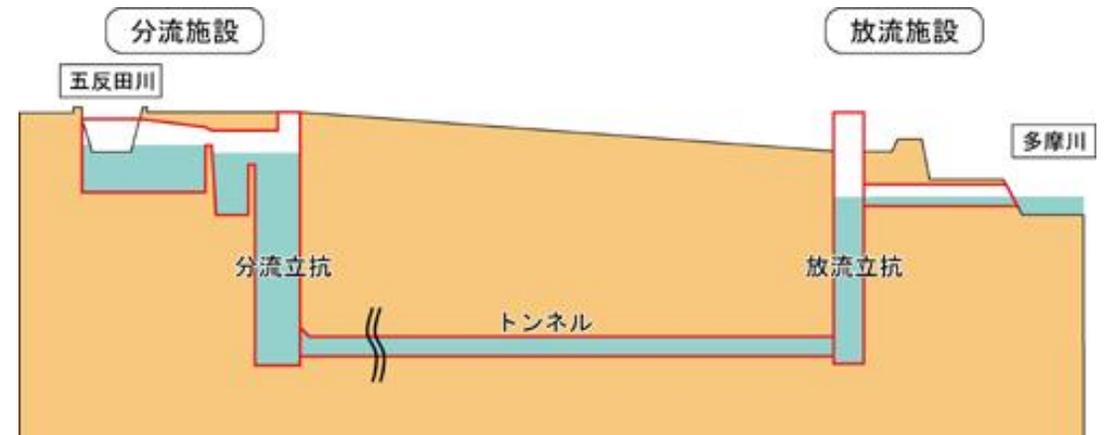


### 排水機場

- 大雨などによる市街地や農地への水害を防ぐために、雨水をポンプによって河川や海に放流する施設
- 増水時には水門を締め、排水路への逆流を防ぎつつ、ポンプで河川側に強制的に排水する



# 【事例】五反田川放水路



※川崎市ウェブサイト(<https://www.city.kawasaki.jp/>)から引用

# 商社事業

- ✓ ポンプ、ファン、ブロワなどの風水力機器を販売する事業
- ✓ 荏原製作所グループの製品の販売代理業が主体
- ✓ 建設、化学、鉄鋼、食品など、各種産業分野に供給



## ビジネスモデル

ゼネコン・サブコン 他民間企業



## 商社事業

荏原製作所グループ製品の  
代理店業務を主体とする商社

荏原製作所グループ製品

約80%

その他製品

約20%



荏原製作所グループ



機器メーカー

# 商社事業

## ★納品先の例

### ビル

- ビルの給水用ポンプや空調機器を納品
- ポンプは荏原製作所の汎用ポンプの他、特殊ポンプ等も
- 空調機器は、ファンや冷凍機、冷却塔等
- 顧客はゼネコン、サブコンなどの建設業者

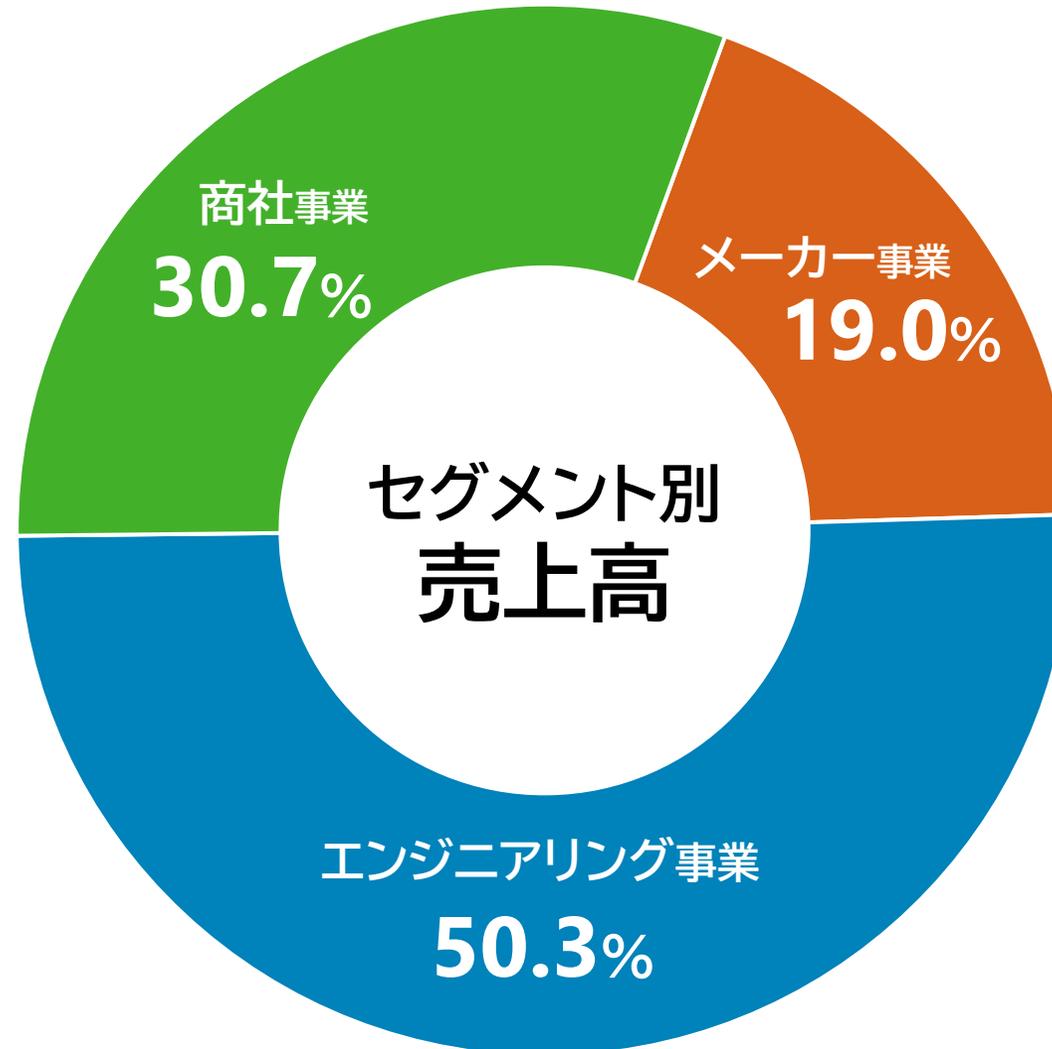


### 工場

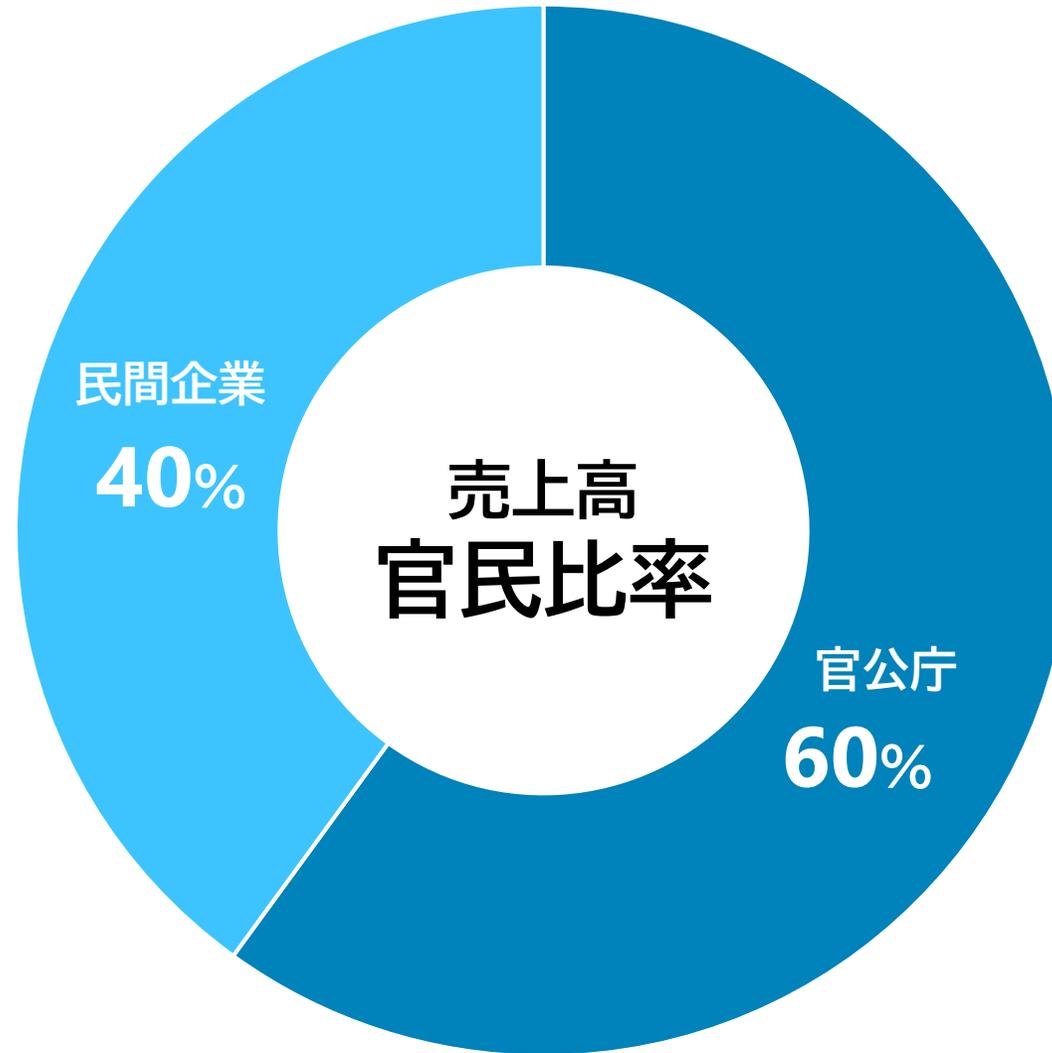
- 工場の生産現場にある風水冷熱機器を納品
- ポンプ、コンプレッサ、ボイラ、ブロワなど
- 単に納品するだけでなく、施工を行う場合もある
- 機器本体と配管を予め組み上げる各種“ユニット”も提供



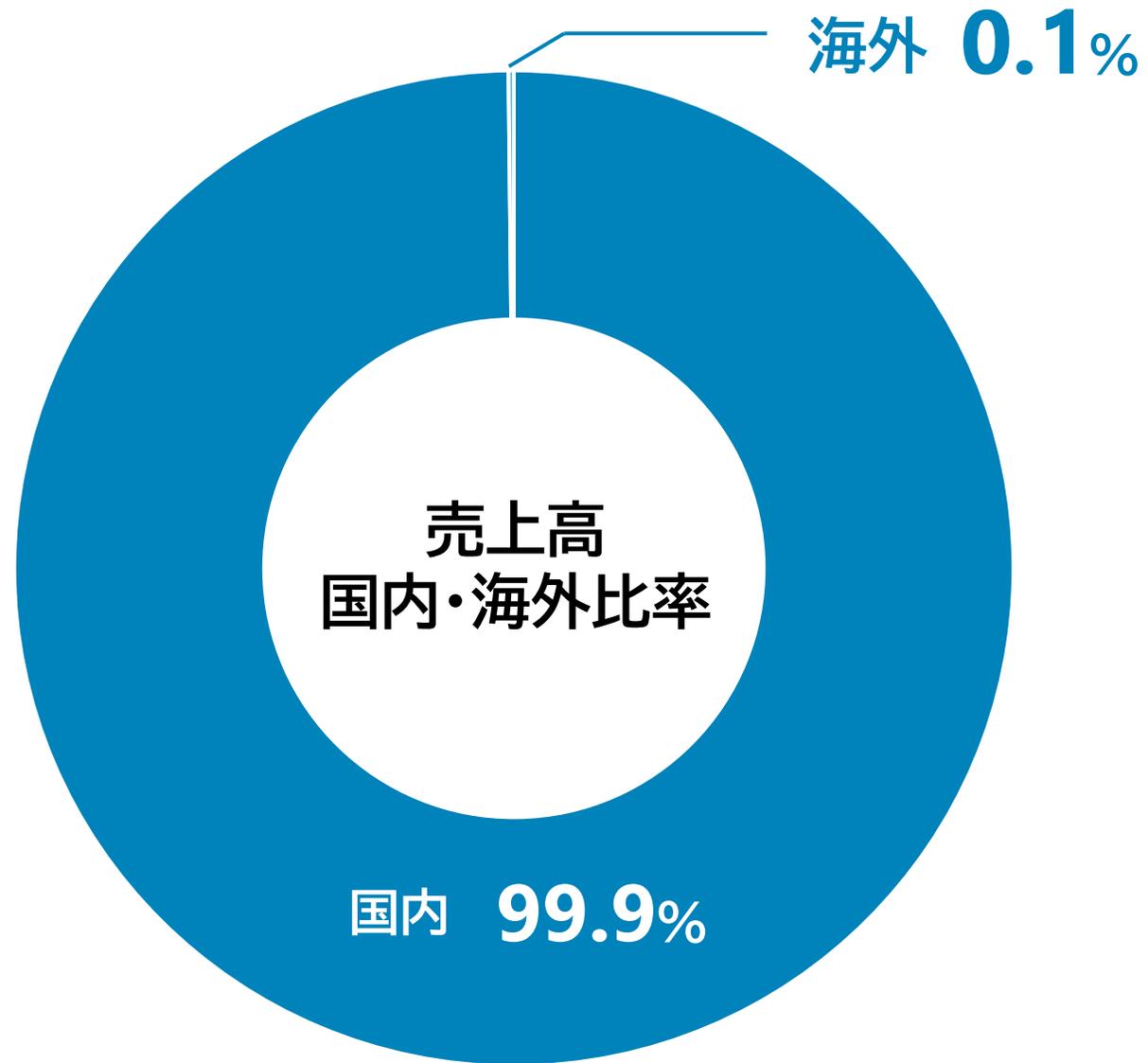
# セグメント毎の売上高(2024年12月期実績)



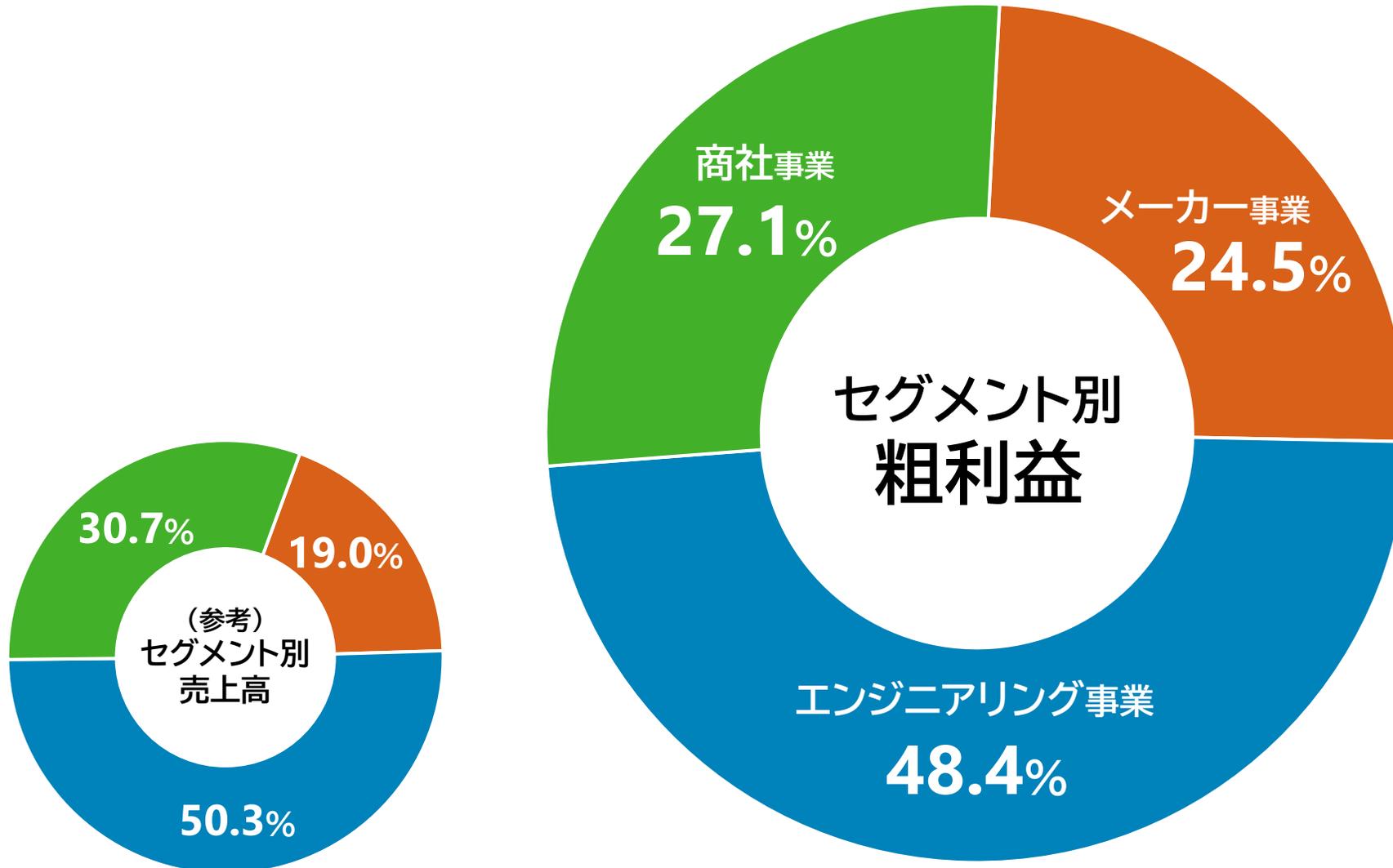
# 売上高官民比率



# 売上高国内／海外比率



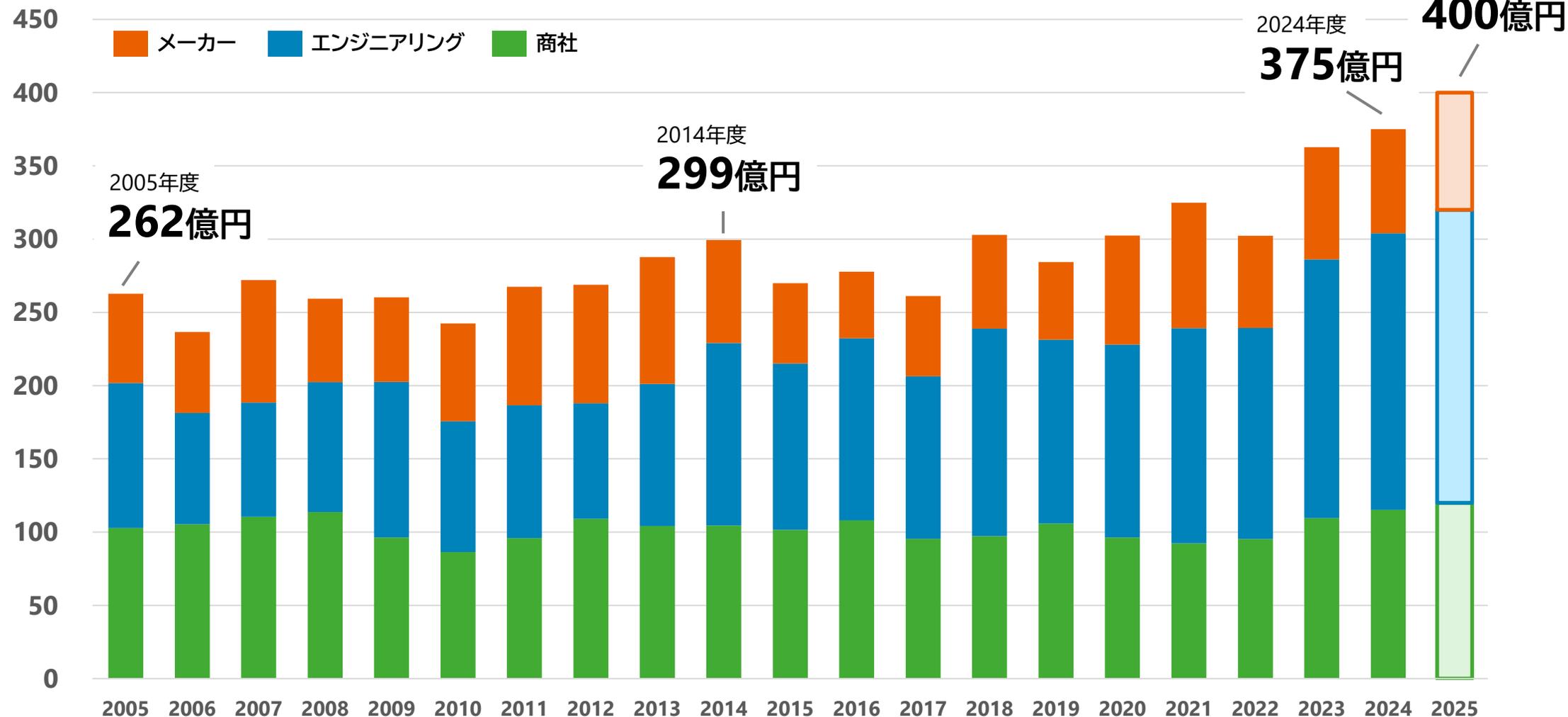
# セグメント毎の粗利益(2024年12月期実績)



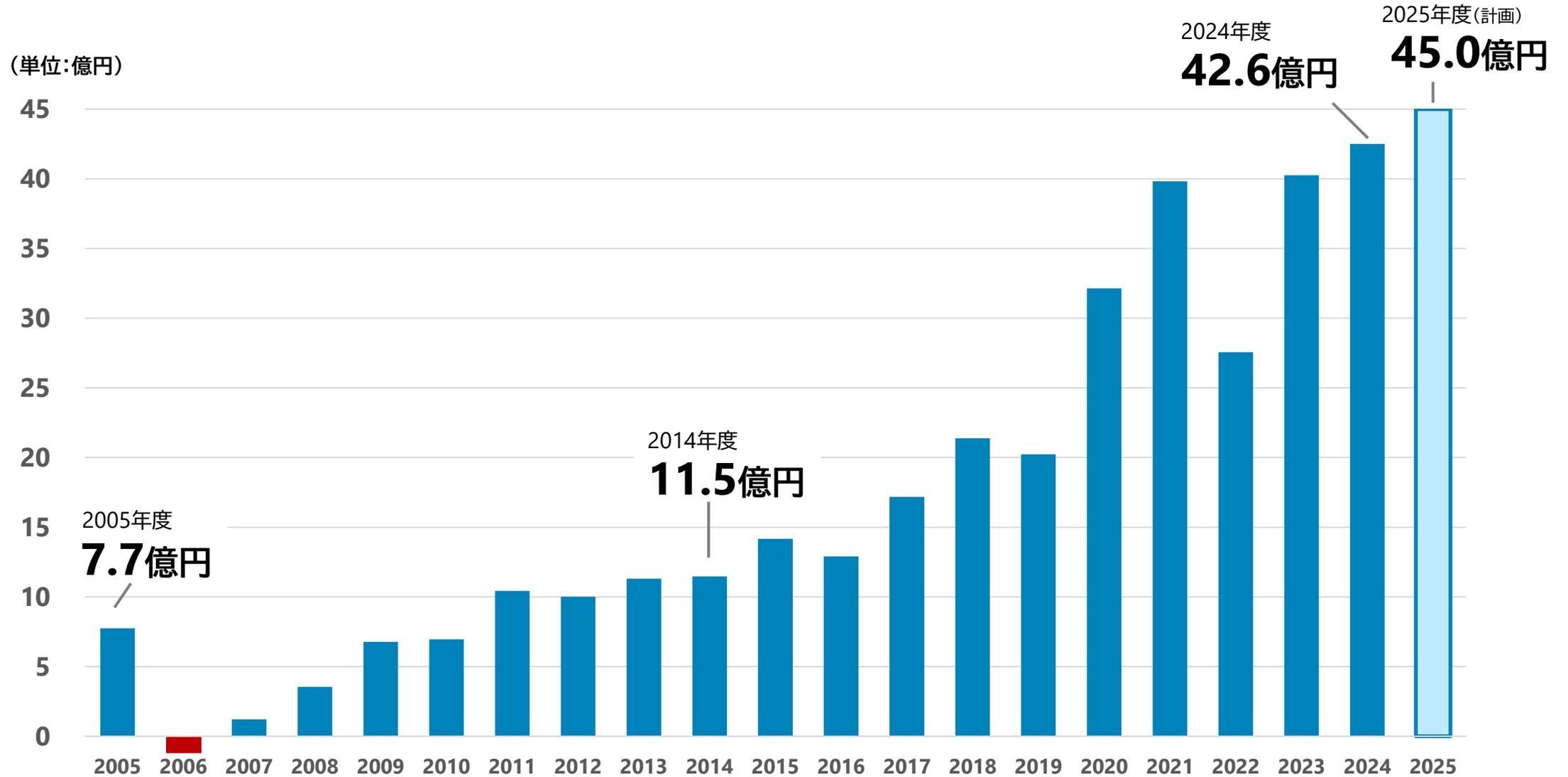
# 業績、株価等の推移

# 売上高の推移

(単位:億円)

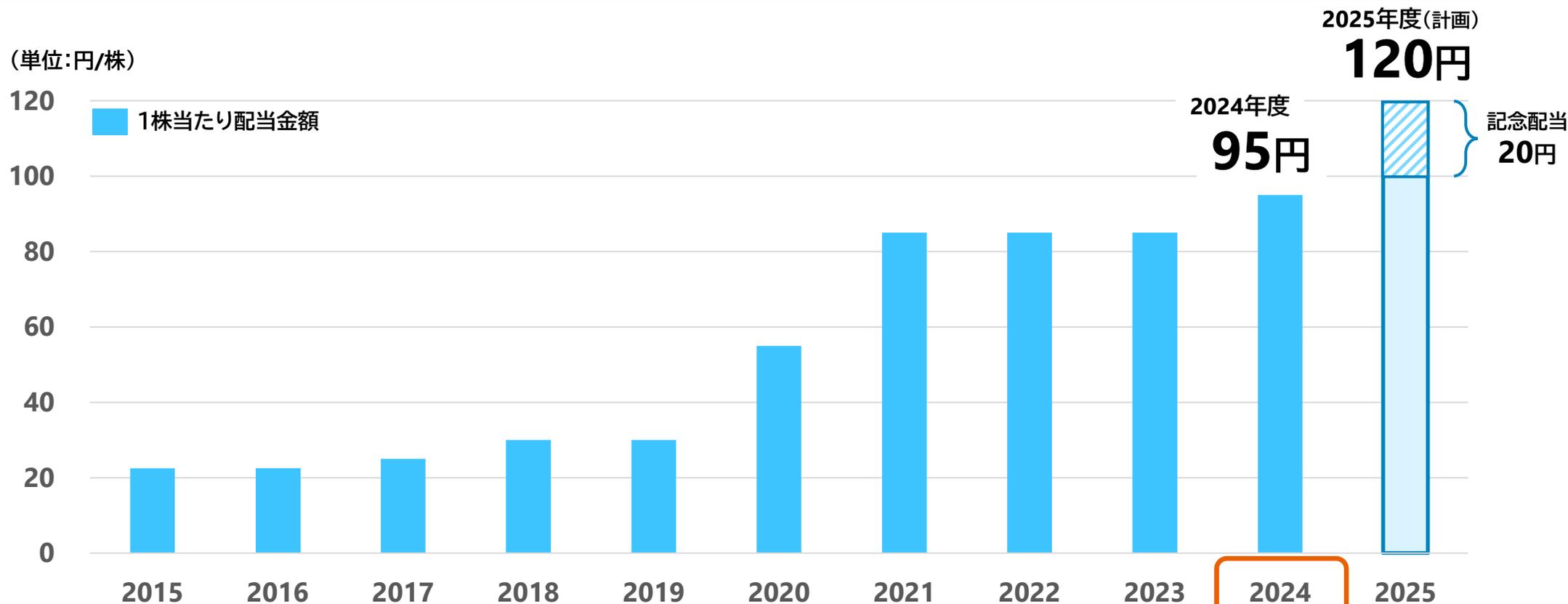


# 営業利益の推移



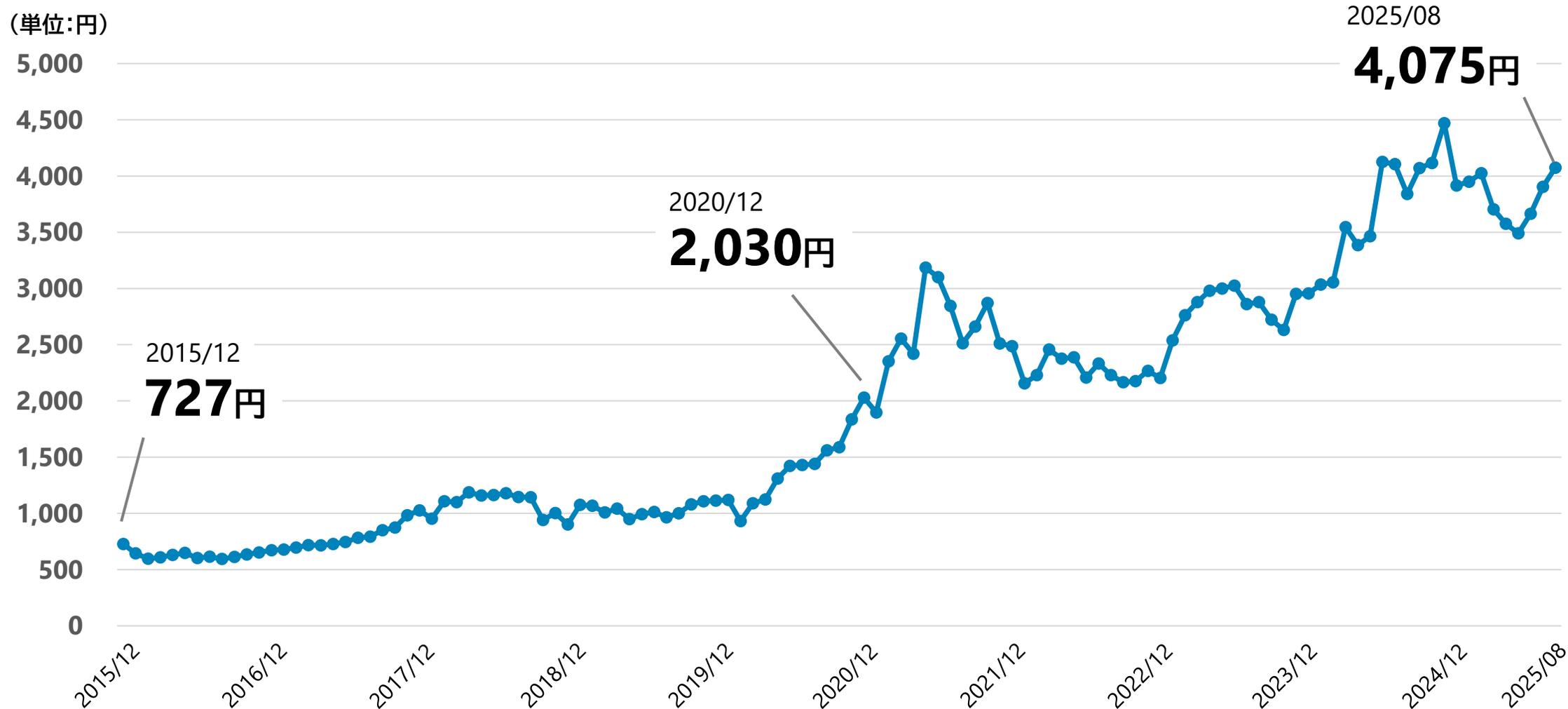
(5)

# 株主還元の推移



一株当たり配当金	<b>22.5円</b>	<b>22.5円</b>	<b>25円</b>	<b>30円</b>	<b>30円</b>	<b>55円</b>	<b>85円</b>	<b>85円</b>	<b>85円</b>	<b>95円</b>	<b>120円</b>
配当性向	30.8%	29.3%	24.8%	24.9%	26.2%	29.8%	33.6%	48.0%	32.3%	36.0%	43.5%
自己株式取得				<b>2.7億円</b>		<b>5.7億円</b>	<b>10.0億円</b>	<b>3.2億円</b>	<b>6.8億円</b>	<b>3.1億円</b>	機動的に実施
総還元性向				42.1%		53.9%	65.3%	63.1%	53.8%	45.8%	

# 株価の推移

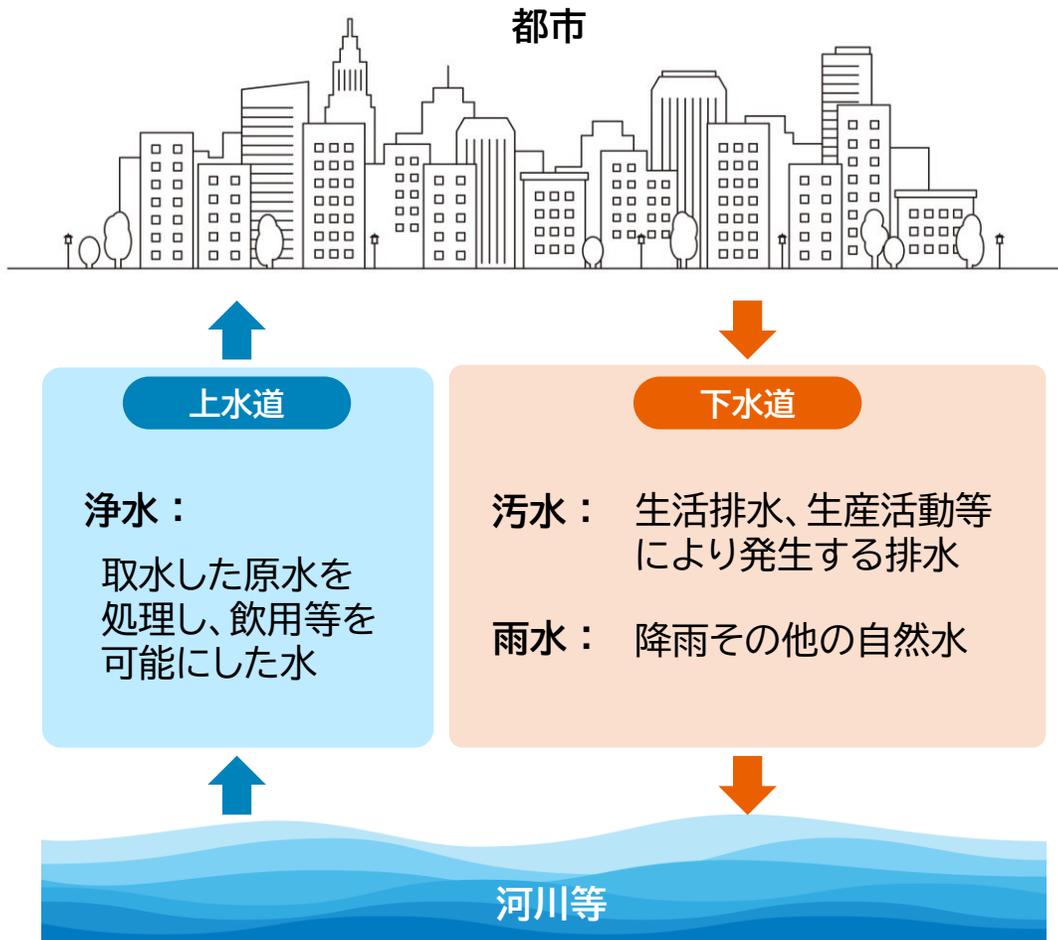


2021年6月に株式分割(1株→2株)を実施しております。比較のため、それ以前の株価は分割による影響の調整後の株価を表示しています。

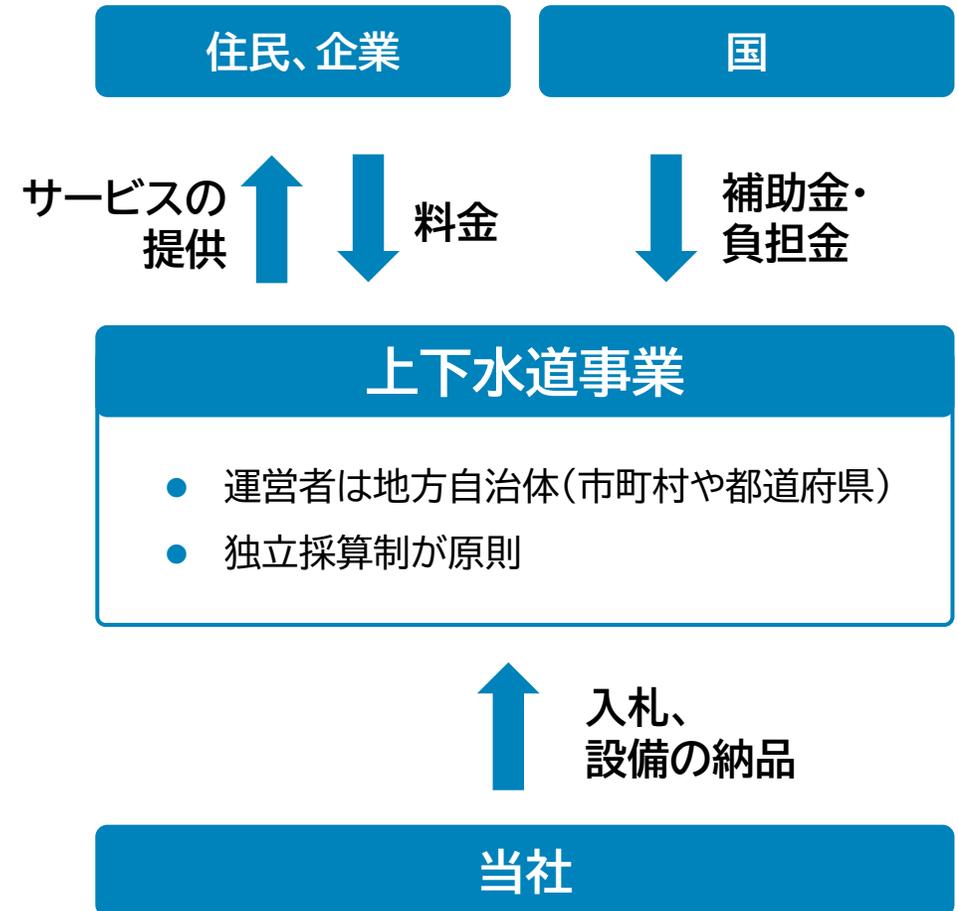
# 中長期的な市場環境

# 公共水インフラ市場

(上水道と下水道)



(基本的な構造)



# 公共水インフラ市場の中長期トレンド

## 人口減少

- 上下水道事業の採算性の悪化
- 上下水道維持の担い手減少



- ✓ 上下水道事業の広域化
- ✓ 包括化、官民連携

## 気候変動

- 降水量の増加
- 降水パターンの変化



- ✓ 都市の排水機能の強化
- ✓ 被害軽減、早期復旧(減災)

## 地震・老朽化対策

- 予想される大地震への備え
- 管路の老朽化



- ✓ 処理場施設等の耐震化
- ✓ 更新・整備の推進

国土強靱化基本計画(5カ年加速化対策)進行中

# 国土強靱化

ソフト

ハード

個人・地域コミュニティ

- 食糧や防災用品の備蓄
- ハザードマップの確認・防災訓練への参加

民間企業・団体

- 家屋の耐震化・家具の固定

## 国土強靱化が 目指すこと

- 事業継続計画(BCP)の策定

- 防災情報の発信や防災教育の実施

大災害が発生しても

- オフィス・工場の耐震化

人命の保護

経済社会の維持

- 避難路・避難設備の整備

迅速な復旧復興

財産及び公共施設の  
被害最小化

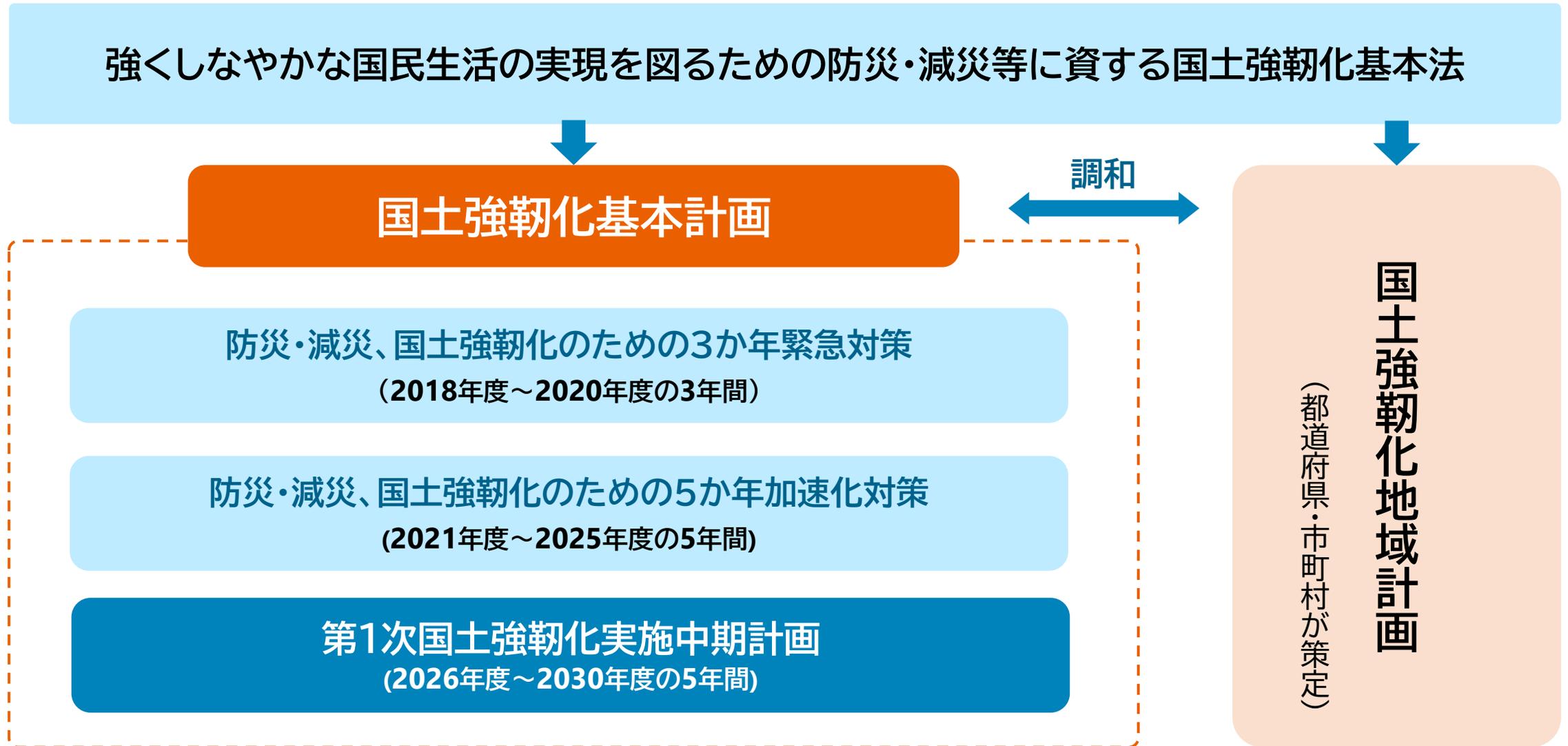
- **インフラ老朽化対策**

- **堤防等の整備・強化**

- 道路ネットワークの機能強化

国・地方自治体

# 国土強靱化推進の枠組み



# 中長期トレンドに対する当社の対応

## 官民連携の事例

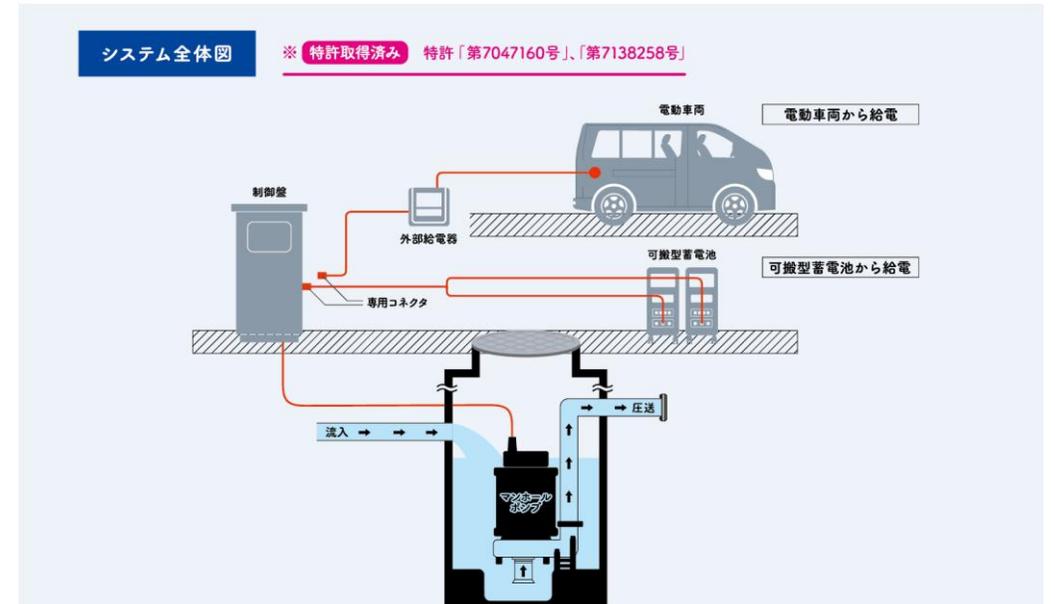
2024年8月、当社が参画する企業グループが、「ふじさん工業用水道事業 新ポンプ場整備を伴う包括民間委託事業(更新支援型)」の契約を締結(ウォーターPPPLレベル3.5)



構成企業：大豊建設（代表企業）、ウォーターエージェンシー、建設技術研究所、徳倉建設、石井組、明電舎、荏原実業

## 防災・減災ソリューションの事例

都市の水害を未然に防ぐ防災・減災ソリューション  
停電時マンホールポンプ起動支援システム  
「Eba-Pras」



# 中期経営計画「EJ2027」

心地よい環境を、未来へつなぐ。



# 基本方針

長期ビジョン

トータル環境ソリューションカンパニーへの進化

中期経営計画EJ2027 基本方針

既存事業の強化

新領域の探索

経営基盤の充実

戦略

## #1 事業計画

- EJ2027 事業計画
- セグメント別事業計画
- 実績の推移とEJ2027の目標

## #2 成長戦略

- 事業ポートフォリオの分析
- 各事業の個別方針
- 全社的・横断的な重点施策
- 戦略を実現する2つのアプローチ
- 外部との「協業」創出に向けた環境づくり

## #3 サステナビリティ戦略

- 人的資本経営
- ガバナンスの強化
- 事業による環境負荷低減の推進

## #4 財務戦略

- 成長投資および還元方針
- 株主資本コストとROE
- 資本コストや株価を意識した経営の実現
- 経営指標の推移

# 中期経営計画EJ2027の位置付け

## 中期経営計画 EJ2024

2022-2024年

2024年12月期

売上高	375億円
営業利益	42億円
営業利益率	11.3%
ROE	14.2%

## 中期経営計画 EJ2027

2025-2027年

2027年12月期

売上高	450億円
営業利益	55億円
営業利益率	12.2%
ROE	15.0%以上

## 中期経営計画 EJ2030

2028-2030年

長期ビジョン  
トータル環境  
ソリューションカンパニー

2030年12月期

売上高	600億円
営業利益	80億円
営業利益率	13.0%
ROE	15.0%以上

# EJ2027 事業計画

全社	2024/12 実績	2025/12 業績予想	2027/12 計画	CAGR (年平均成長率)
売上高	37,503 百万円	40,000 百万円	45,000 百万円	6.3 %
売上総利益	11,727 百万円	12,400 百万円	14,000 百万円	6.1 %
売上総利益率	31.3 %	31.0 %	31.1 %	—
販売費および一般管理費	7,475 百万円	7,900 百万円	8,500 百万円	4.4 %
営業利益	4,251 百万円	4,500 百万円	5,500 百万円	9.0 %
営業利益率	11.3 %	11.2 %	12.2 %	—

心地よい環境を、未来へつなぐ。



荏原実業株式会社